

議題案

CCSBT CPUE モデリング・ワークショップ

遠洋水産研究所、清水、日本

2007年5月21日-25日

1. 開会
 - 1.1. 歓迎の辞
 - 1.2. ホストによる作業上の注意事項等の説明
 - 1.3. 議長による会議方針の概説
 - 1.4. 議題の合意
 - 1.5. レポルツアーの指名

2. 付託事項 1 操業パターンの変化についての説明
 - 2.1. 関連資料の発表
 - 2.2. 関係する計算の実施
 - 2.3. 統合及び拡大科学委員会への結果の申し送り

3. 付託事項 2 過去のはえ縄 CPUE データを解析し、公海の SBT 資源の CPUE として、1 または複数の頑健なシリーズを特定する
 - 3.1. 関連資料の発表
 - 3.2. 関係する計算の実施
 - 3.3. 統合及び拡大科学委員会への結果の申し送り

4. 付託事項 3 追加的な商業「見張り」操業や科学的な努力が必要か、またそれは現実的か?
 - 4.1. 関連資料の発表
 - 4.2. 関係する計算の実施
 - 4.3. 統合及び拡大科学委員会への結果の申し送り

5. 付託事項 4 将来のシリーズを過去のシリーズに較正可能か?
 - 5.1. 関連資料の発表
 - 5.2. 関係する計算の実施
 - 5.3. 統合及び拡大科学委員会への結果の申し送り

6. 付託事項 5 過去の CPUE シリーズは補正可能か?
 - 6.1. 関連資料の発表
 - 6.2. 関係する計算の実施
 - 6.3. 統合及び拡大科学委員会への結果の申し送り

7. 付託事項 6 日本のはえ縄以外の追加的な指数の開発又は改善を図るため
漁業を分析する
 - 7.1. 関連資料の発表
 - 7.2. 関係する計算の実施
 - 7.3. 統合及び拡大科学委員会への結果の申し送り

8. SAG/SC への助言の提供
 - 8.1. 資源評価及び科学的助言に及ぼす影響
 - 8.2. 事務局に及ぼす影響?
 - 8.3. さらに必要な作業

9. 報告書及び閉会
 - 9.1. 報告書の採択
 - 9.2. 閉会